

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

いよいよ流行の季節です！

インフルエンザの予防接種を早めにしましょう！

いよいよインフルエンザの流行する季節になってきました。昨シーズンは、ここ 10 年間では 1996～1997 年の冬に次ぎ、2 番目に流行が早く来ました（平成 17 年 12 月 27 日厚生労働省発表）。

例年、本格的な流行期に入るのは 12 月下旬から 1 月にかけてが多いですが、今シーズン、初発の患者さんは、既に報告があります（H18 年 10 月 2～8 日の週、福井健康福祉センター管内）ので、早めの予防対策に努めましょう。

✿ インフルエンザ予防について ✿

インフルエンザ予防接種

インフルエンザ予防の基本は流行前の予防接種です。ワクチンは…

- ・ 効果が出るまでに… **約 2 週間**
- ・ 効果の持続期間… **約 5 ヶ月間**

なので、遅くとも 12 月中旬までには予防接種をしましょう。

予防接種をすることで、**インフルエンザ予防**になるのはもちろんですが、罹ってしまったときの**重症化予防**にもなります。特に抵抗力の弱い**子どもやお年寄り**にお仕事や家庭で接する方も接種するようにしましょう。

日常生活での予防

- ・ 手洗い、うがいの徹底
- ・ 十分な栄養と休養をとる
- ・ できるだけ人ごみを避ける
- ・ 室内が乾燥しないように気をつける
- ・ 外出時にはマスクを着用する

○ 編集後記 ○

朝晩が冷え込む季節になりましたね。季節の変わり目ですがみなさん風邪等ひいてないでしょうか？これから風邪が流行る季節なので栄養のある暖かいものを食べて（ちょっとり晩酌もしたりして…）風邪を撃退しましょう（＾＾）（第 32 号作成者：清水）

☆昨シーズンのインフルエンザ流行の特徴☆

《流行時期》

初発は平成 17 年 10 月 17～23 日の週でしたが、その後しばらく患者数報告の増加はなく、年明けから急激に増加しました。福井県では、流行のピークが、H18 年 1 月 23～29 日の週で、例年に比べて早く、また 4～5 月にかけても少数ではあるが患者報告が続いたのが特徴です。

《インフルエンザウィルスの型》

全国的に見てみると、Aソ連型 21.7%、A香港型 76.2%、B型 2.1%でした。

（国立感染症研究所調べ）

福井県では、Aソ連型 32.0%、A香港型 66.4%、B型 1.6%で、前半はA香港型が、後半はAソ連型が中心でした。またシーズン後半にB型がごく少数ですが、ありました。

嶺北・嶺南とも同じような流行でした。

福井県感染症発生動向調査速報【10月】

（H18.10.2～10.29）

- ・ 1～4 類：報告なし
 - ・ 5 類（全数）：アメーバ赤痢 1 件
- ※若狭管内での報告なし。

発信者 若狭健康福祉センター

健康増進課 担当 いずみ

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : t-izumi-j8@pref.fukui.lg.jp

○ ご意見・ご感想お待ちしております！